

(令和4年度実施) 事業者向け 放課後等デイサービス評価表集計結果 総数6名 回答数6

項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	回答なし	改善点、工夫している点など
環境・ 体制整備	1.子ども活動スペースが十分に確保されているか	1	2	3		【改善点】 ・特性によって車イスや多動の方が多いと危ないと感じることもある ・設置基準はクリアしているが、もう少し広いと良い
	2.職員の配置数や専門性は適切であるか	1	5			【改善点】 ・日によって支援度の高い利用者が多いと適切でないと思う ・配置基準は満たしているが、もう少し多いと良い ・職場の仕組みづくりをしていく
	3.事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリーの配慮が適切になされているか	5		1		
業務改善	4.事業所改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	3	1	2		【改善点】 ・目標設定を事業全体でできるようになると良い
	5.保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握して業務改善につなげているか	2	3	1		【改善点】 ・事業全体で検証会ができるようになると良い
	6.この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	6				
	7.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1		
	8.職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	3	3			
適切な 支援の 提供	9.アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	1		
	10.子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	1		【改善点】 ・より多くの職員が使えるようにアセスメントツールの使いやすさを検討する
	11.活動のプログラムの立案をチームで行っているか	2	3	2		【工夫点】 ・ミーティング等で共有している ・指導員間での発案をきっかけとし、プログラムを取り入れていることが多い 【改善点】 ・各活動プログラムに担当を設け、プログラム立案に必要な業務をシステム化する
	12.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1	3		
	13.平日、休日、長期休みに応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	1		
	14.子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	1		【改善点】 ・小チームで個別支援計画に取り組むシステムと同時にモニタリングするシステムを作り、目的のために方法を組み合わせることができるようになると良い
	15.支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		1		
	16.支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い気づいた点等を共有しているか	5		1		【工夫点】 ・朝夕のミーティングを行うようになった
	17.日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	2		
	18.定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	4			【工夫点】 ・年2回実施している
19.ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	2	2			

(令和4年度実施) 事業者向け 放課後等デイサービス評価表集計結果 総数6名 回答数6

項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答なし	改善点、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	20.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	1		【工夫点】 ・必要に応じて児童発達管理責任者だけでなく、担当職員も同席している
	21.学校との情報共有(年間・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2			【工夫点】 ・保護者との連絡を密にすることで対策をとっている
	22.医療的ケアが必要な子どもを受け入れている場合は、子どもの主治医等の連絡体制を整えているか					医療的ケアが必要な児童を受け入れていないため回答なし
	23.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	3		【工夫点】 ・中高生の放課後デイのため、中学、高校、支援学校等と情報共有を行っている
	24.学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等をの情報を提供する等しているか	2	3	2		【工夫点】 ・保護者からの依頼があれば、すぐに作成できるようにしている
	25.児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	1		【工夫点】 ・家庭の事情などに応じて、子ども家庭支援センターや区の障害福祉課より助言をもらっている ・支援については専門家から助言をもらっている
	26.放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか			6		コロナ禍以前から交流はない
	27.(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	3		【工夫点】 ・児童部門がないが、代わりとなる会議(文京区児童ネットワーク)には参加している
	28.日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2			
	29.保護者の対応力の向上を図る観点からペアレントトレーニング等の支援を行っているか		4	2		【工夫点】 ・JOYでの取り組み等を保護者に伝えている
保護者への説明責任等	30.運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	1		
	31.保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2			【工夫点】 ・相談があればJOYの取り組みやねらいを伝え、参考にさせていただいている
	32.父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催するに等により、保護者同士の連携を支援しているか			6		父母会・保護者会はない
	33.子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2			【工夫点】 ・苦情の窓口を設けている
	34.定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		1		
	35.個人情報に十分注意しているか	4	2			
	36.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1			
非常時の対応	37.事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2		【工夫点】 ・併設の生活介護の行事に参加している ・コロナ禍で中止している活動も多いが、公園の花壇整備などをすることで地域に開かれた運営を目指している
	38.緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1		
	39.非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				【工夫点】 ・月1回程度で避難訓練を実施している
	40.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				【工夫点】 ・毎年、虐待研修を行っている(外部研修、内部研修) ・虐待防止委員会を設けている
	41.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	3	1		
	42.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	2	3	1		【工夫点】 ・保護者に聞き取りを行っている
	43.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	1		